

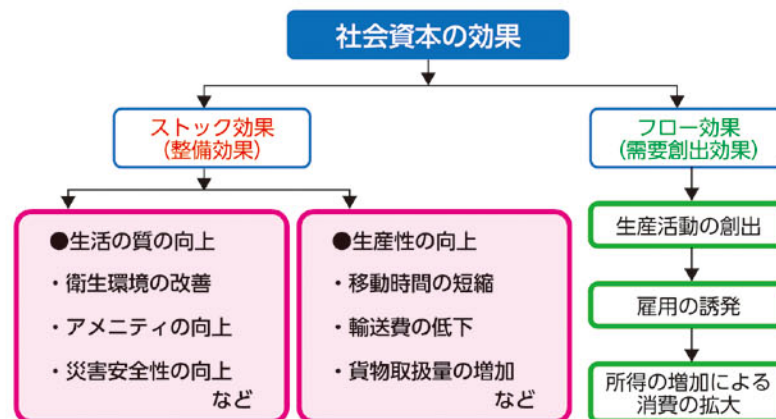
ストック効果

●社会資本の効果

道路や河川、港湾、公園、下水道等の社会資本の効果には、右図のように**ストック効果**と**フロー効果**があります。

ストック効果は、社会資本が整備され、それらが機能する(供用される)ことによって、継続的に得られる効果です。

フロー効果は、公共投資(事業)により、生産、雇用、消費等の経済活動が派生的に創出され、経済活動が拡大される効果です。



出典:「日本の社会資本2012」(H24.11内閣府)

●ストック効果の発現事例

県道土佐伊野線「大内工区」(いの町大内)



▲位置図



▲整備前の状況



●新たに整備したバイパスに通過交通を転換することで、幅員の狭い旧道部を通行する地域住民等の安全性を確保

国道493号「北川道路2-2工区」(北川村和田)



●バイパス整備により落石危険箇所を25箇所回避、所要時間を約8分短縮(部分供用区間)